

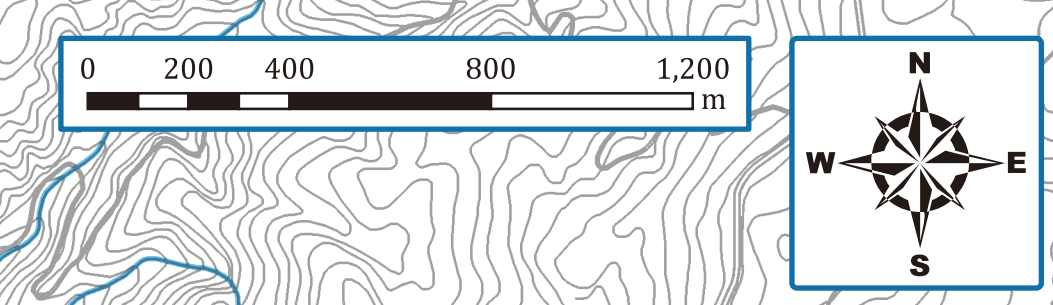
遠野市ため池ハザードマップ【土淵町版】

製作・問い合わせ先
 遠野市環境整備部建設課 ☎028-0592 岩手県遠野市中央通り9-1 電話:0198-62-2111 / FAX:0198-60-1580

遠野市ため池ハザードマップについて

- この地図は、大雨等により、万が一、ため池が決壊する恐れがある場合の備えとして、安全な避難行動に役立てるための情報を提供する目的で作成しました。
- この地図に表示しているため池浸水想定区域は、ため池の貯水量が満水の状態で堤体が全壊した場合を想定して計算した結果から、各ため池の最大の浸水範囲を求めた上で、各ため池の浸水範囲を重ね合わせ、最も深くなる浸水深を表示したものです。
- 実際の浸水範囲や浸水の深さは、ため池の貯水量、堤体の被覆の程度、周辺の土地利用状況等により異なる可能性があります。

令和4年4月 遠野市



防災メモ

緊急連絡先・電話番号			
遠野市役所	62-2111	宮守総合支所	67-2111
遠野警察署	62-0110	遠野テレビ	63-1711
遠野市消防本部	62-2119	遠野病院	62-2222
その他・メモ			
防災情報の入手先			
北上川ダム統管リアルタイム情報 (携帯電話)		北上川ダム統管リアルタイム情報 (スマートフォン)	
遠野テレビ (雨量)			
いわて防災情報ポータル		盛岡気象台HP	

※ 家族の職場や携帯電話など、必要と思われる電話番号は「その他・メモ」の欄に記入しましょう。

避難情報の内容・解説

土砂災害や水害から身を守るため、遠野市から発令される避難情報には、以下のものがあります。災害が切迫した場合には状況に応じ、段階を踏まずに発令する場合があります。

警戒レベル	避難情報等	発令時の状況	とるべき行動
5	緊急安全確保	すでに安全な避難ができません。命が危険な状況。	命の危険直ちに安全確保! □ 命の危険な状況に陥る恐れがある場合は、近隣の安全な場所へ避難してください。 □ 指定緊急避難場所への移動が命に危険を及ぼしかねない状況の場合は、「近隣の安全な場所」へ避難してください。 □ 外出が危険な場合は、屋内安全確保を行いましょう。
4	避難指示	過去に発生した重大な災害に匹敵する状況。	危険な場所から全員避難 □ 命の危険な状況に陥る恐れがある場合は、近隣の安全な場所へ避難してください。 □ 外出が危険な場合は、屋内安全確保を行いましょう。
3	高齢者等避難	災害の発生が予想される気象情報が発表されている状況。	危険な場所から高齢者等は避難 □ 避難に時間を要する人(高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難を開始しましょう。 □ その他の人は、情報に注意し、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難しましょう。

※1 災害の発生を把握できていない場合もあるため、警戒レベル5「緊急安全確保」は必ずしも発令されるものではありません。
 ※2 「近隣の安全な場所」：指定緊急避難場所ではないが、近隣の安全な場所(建物) ※3 「屋内安全確保」：建物内において、より安全な部屋への移動

浸水深の目安

5.0~10.0m未満	3.0m以上の浸水	・2層以上が浸水 ・水流が強い場合には、木造家屋が倒壊する危険がある。
3.0~5.0m未満	0.5m~3.0mの浸水	・床上浸水~2階の床下まで浸水 ・水流が強い場合には、木造家屋が倒壊する危険がある。 ・強い水流の中を歩くことは危険
0.5~3.0m未満	0.5m未満の浸水	・床下浸水 ・大人のひざ下程度 ・浸水の深さが膝上になると歩行は危険
0.5m未満		

凡例

	指定緊急避難場所兼指定避難所 Evacuation site and Shelter (Not open heavy rain)	ため池浸水想定区域 Predicted inundation area
	指定緊急避難場所 Evacuation site (Not open when heavy rain)	
	指定緊急避難場所(土砂・浸水時使用不可) Evacuation site (Not open when heavy rain)	0.0m~0.5m未満
	指定避難所 Evacuation center (Not open when heavy rain)	0.5m~3.0m未満
	要配慮者利用施設 Social welfare facility	3.0m~5.0m未満
	病院 Hospital	5.0m~10.0m未満
	消防屯所 Volunteer fire corps station	10.0m~20.0m未満
	防災資機材倉庫・水防倉庫 storage of disaster stockpile	20.0m以上
	急傾斜地危険エリア Steep slopes collapse hazard area	
	土石流危険エリア Debris flow hazard area	

ため池の役割

ため池は、雨が少なく、大きな河川から離れた地域等で、農業用水を確保するために、水を貯めておく人工的な池のことです。

- 水辺空間の形成**
都市化の進行や開発によって緑や水辺空間が減少する中、水に親しむことのできる場所を提供しています。
- 農業用水としての役割**
雨が少ない地域では、古くから農業用水をため池に貯め、利用しています。
- 防災としての役割**
適切に管理することにより、大雨時の洪水調節や、火災時の防火用水としての役割があります。

こんなときは要注意!

大雨のとき 大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊することがあります。 竹や流木が洪水社の断面を閉塞せんと、崩落を誘発しやすく、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。	大地震のとき 大地震のときに、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液状化により決壊する危険があります。 比較的小さな地震でも、堤防の内側に存在した亀裂などに影響度が低下し、水位に耐えきれず決壊に至ることがあるので注意が必要です。
--	--

